

# 記載例

(様式第1号)

令和3年〇月〇日

提出日

こころ豊かな美しい中播磨推進会議  
会長 大野 幸一 様

団体名 ○○○○○○ 会

代表者職名 ○○

ふりがな  
氏名 ○○○○

## 令和3年度地域文化継承応援事業助成金申込書

下記の実施について、助成金の交付を受けたいので関係書類を添えて申し込みます。

### 記

1 事業の名称 ○○おどり継承事業

2 助成金の申込額 金 250,000円  
〔事業費総額 金 380,000円〕

※ 助成金の申込額は、事業費総額から補助金対象外経費（飲食代等）を除いた額をご記入ください。

3 事業の着手予定日 令和3年5月〇日

4 事業の完了予定日 令和4年3月〇日

### 5 添付資料

- (1) 事業計画書 (別紙1-1～1-3)
- (2) 収支予算書 (別紙2)
- (3) 団体概要書 (別紙3)

※ 問い合わせ先について、以下をご記入ください。

代表者連絡先	住所	〒		
	TEL		FAX	
事業に関する 問い合わせ先 (事業担当者)	職名		ふりがな 氏名	
	住所	〒		
	TEL		FAX	
	mail			

(別紙1-1)

## 事業計画書

1 事業の名称 〇〇おどり継承事業

2 事業の対象区域 今回の事業の対象区域について、該当する項目に○を記入してください。

ア 中播磨全域

イ ( ) 市・町) 域

ウ ( ) 小・中) 学校区域

エ ( ) 市・町 ( ) 単位域

オ その他 ( ) 域

3 事業の分野 今回の事業の分野について、該当する項目に○を記入してください。

ア まちづくり

ウ 子どもの健全育成

イ 文化・芸術・スポーツ

エ その他 ( )

4 事業の種類 今回の事業の種類について、該当する項目に○を記入してください。

ア 新しい取組 (他の団体との協働による取組の場合も含む)

イ 既存事業を工夫により新しく変更した取組

5 協働の相手方 (連携して事業を行う団体を、記載してください。)

団体名		①	②	③
(団体) 活動概要		〇〇地区子ども会		
代表者	職・氏名			
	住所			
	電話			
構成人員				
主たる活動区域				

※ 団体の会則及び役員名簿等があれば添付してください。

6 事業の目的・趣旨

〇〇地区に古くから伝わる〇〇おどりを、地域の子どもの習得してもらい、地域文化を次代に繋いでいく。また、〇〇おどりを通じて子どもたちに〇〇地区のことをもっと知ってもらい、自身のふるさとに愛着をもってもらおう。

(別紙1—2)

## 7 事業の内容

### (1) 事業の概要と取組方法

(事業のおおまかな内容と、どのように情報を発信し、どのような方法で活動の広がりを図るかなど、取り組みの展開手法について記載してください。)

踊り手の高齢化に伴い存続が危ぶまれている〇〇踊りを若い世代に伝えることで地域文化を次代に残すとともに、踊り習得の過程で、子どもたちにふるさとに愛着をもってもらう。

具体的には、

①地域の小中学校、子ども会と協働し、学校や子ども会行事で〇〇踊りの踊り手を公募する。

②10月の〇〇祭り、2月の〇〇大会での発表を目標に月2回練習する。

③練習のみではなく、地域の語り手による〇〇踊りの発祥の勉強会を開催し、子どもたちに地域の歴史を知ってもらう。

④2月の〇〇大会では、子どもたちが自分たちで演出の企画や衣装作成をし、協働の喜びや達成感を得られる機会とする。

※ 事業の特徴や、特に工夫している点をお書き下さい。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止への対策を記載してください。

踊りの練習では、様々な学年の子が交流できるようなチーム編成にするとともに、父兄にも練習等を手伝ってもらうことで、地域の交流を深め、子どもたちにより地域に愛着をもってもらえるよう工夫する。

### (2) 事業計画及び経費積算 (事業計画の実施段階から事後の反省会まで時系列で記載して下さい。)

※参加人数は、スタッフ数を除いた人数を記載してください。

月 日	場 所	参加人数	実施内容	主な経費	
				内 訳	金 額
5月〇日	〇〇公民館	10名	事業推進委員会の設置 運営方法の検討		
6月〇日	〇〇公民館	10名	踊り手の募集	ちらし印刷代 25,000円 ちらし郵送代 5,000円 消耗品 10,000円	40,000
7月〇日	〇〇公民館	80名	踊り手の顔合わせ、チーム編成	会場使用料 5,000円	30,000
7月〇日	〇〇公民館	80名	〇〇踊りの発祥及び地域の歴史について勉強会	会場使用料 5,000円 講師謝金 20,000円	
8月〇日、 〇日 9月〇日、 〇日	〇〇公民館	80名	〇〇踊りの練習	会場使用料 5,000円×4 衣装 (Tシャツ) 作成 1,000円×70	90,000
10月〇日	〇〇小学校	500名	〇〇祭りのステージで〇〇踊りの発表	記録用DVD作成 50,000円	50,000
11月〇日、 〇日 12月〇日、 〇日 1月〇日、 〇日	〇〇公民館	80名	〇〇踊りの練習 2月の〇〇大会に向けて、衣装製作 演出企画の打合せ	消耗品 100,000円	100,000
2月〇日	〇〇市民会館	500名	〇〇大会のステージにて〇〇踊りの発表	バス使用料 50,000円	50,000
3月〇日	〇〇公民館	80名	反省会及び次年度の踊り手募集の打合せ	会場使用料 5,000円 消耗品 15,000円	20,000

[合 計 380,000円]

(別紙1-3)

### 8 事業の継続性

(次年度以降の事業展開や、助成金がつかなくなった場合の事業継続に向けた取組や自主財源確保のための方策を記入してください。)

1 次年度以降の事業展開について (今回申請する事業を、次年度以降どのように展開していくのか記載してください。)

2 助成金がつかなくなった場合の事業継続に向けた取組や自主財源確保のための方策について

より多くの地域の人に協力・参加してもらうことでコストを抑える一方、地元企業からの協力金や食材、場所の提供を依頼するほか、一般に参加を募り、参加費収入で賄えることを目指す。

### 9 予定する助成金額が審査会で減額等になった場合の事業実施について

(どちらかに○印をしてください)

1 実施は不可能	
<input checked="" type="radio"/> 2 実施は可能	(自己資金で対応、参加費の増額や事業規模の縮小など具体的対応策を記入してください) 講師を謝金のかからない地元の方に依頼、印刷部数を減らし費用を削減し、不足分は自己資金で対応。

※ 新規申請以外の場合は以下についてもご記入ください。

1 昨年度助成実績について

区 分	金 額
申 請 額	円
助 成 額	円

2 昨年度の助成額の減額に伴う財源確保等措置状況について

(参加費の増額、協賛金の募集、別途助成金の確保、自己資金、事業規模の縮小など取られた措置を記入してください。)

(別紙2)

## 収 支 予 算 書

### 1 収入の部

(単位 ; 円)

科 目	金 額	備 考
①地域文化継承応援事業助成金	250,000	
②自己資金	130,000	
③団体負担金		
④参加費		
⑤事業収入		
⑥その他		
⑦他の助成金(補助金)		
合 計	(A) 380,000	

※ 収入科目は、収入金額の種類(自己資金・参加費・寄付金等)に分けて、それぞれ記入してください。  
事業収入(バザー売上金等)についても記入してください。

※ 他の助成金を受けている場合は、どの機関から受けているものか明記してください。

(兵庫県から同じ事業について補助金を受けている場合は、この補助金を受けることはできません。)

### 2 支出の部

(単位 ; 円)

科 目	金 額	備 考	
助成対象経費	①印刷費	25,000	募集チラシ作成
	②消耗品	125,000	事務用品費、衣装・演出用材料費(2月〇〇大会用)
	③通信費	5,000	郵券代
	④保険料		
	⑤使用料	85,000	公民館使用料、バス使用料
	⑥謝 金	20,000	講師謝金
	⑦旅 費		
	⑧その他	120,000	衣装、記録用DVD制作費
	小 計	380,000	
その他 の経費			
合 計	(A) 380,000		

※ 積算内訳は、「〇〇円×〇〇名」のように記載してください(事業計画で記載している場合は省略)。

※ 収入と支出の合計は、一致させてください(A)=(A)。

※ 支出科目については、上記にかかわらず分かりやすい内容で記載していただいても結構です。